

図書館からのお知らせ



1. 11月の開館案内

11月の開館

		開館時間	閉館時間
1	水	9:10~17:50	11:30~12:30
2	木		
4	土	10:30~15:30	
6	月	9:10~17:50	11:30~12:30
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土	10:30~15:30	
13	月	9:10~17:50	11:30~12:30
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
20	月		
21	火		
22	水	10:30~15:30	
24	金		
25	土		
27	月	9:10~17:50	11:30~12:30
28	火		
29	水		
30	木		

(注：記載のない曜日は閉館です)

Let's try these

・「四季彩」シリーズ 北山建穂(著)

美しい写真と文章で、あなたを風情ある名前の現場へとお連れします。色の名前を知ること、初めて出会える感動がここに。全国学校図書館協議会選定図書。

3. 2024年版赤本所蔵について

2024年版赤本については、随時「蔵書検索システム」(OPAC)の新着案内でお知らせしています。なお、2024年版の多くは北館9F職員室に置いています。2023年版以前の赤本もOPACで所蔵をチェックできます。不明な点があれば、図書館カウンターに申し出てください。受験シーズンの前にチェックして、早めに受験対策に役立ててください!!



2. 新着図書の紹介

たくさんの新着図書から図書館員の一押しを紹介します。

・「日本史」シリーズ ヤエスメディアムック

日本古来より存在した文化への手引きとなるシリーズ。アニメやコミックで、怨霊や鬼、術や呪物に興味をもった人すべてに送る知られざる日本史の副読本。歴史的な事実と日本全国の民間伝承、それらを元に脚色・創作された物語にもスポットを当てて掘り下げる。

・「イーロン・マスク」

ウォルター・アイザックソン(著)

今年一番の話題作！マスク自身が語り尽した初の公式伝記。いま、世界で最も魅力的で、かつ、世界で最も論議的となるイノベーターの赤裸々な等身大ストーリー。

・「ニッポンの氷河時代」

大阪市立自然史博物館(監修)

氷河時代とは、気温の上下が激しい気候変動の時代である。日本列島の自然にはその寒冷化と温暖化の痕跡が強く残っている。日本の氷河時代を振り返り、地球温暖化と環境保護のヒントを探る。

・「働く車分解図鑑」クルマ解剖研究所(著)

日本で活躍する「働く車」28車両を徹底解剖！この本を読めば、車がいかに日本を「つくり」「守り」「支える」仕事をしているかがよくわかります。

4. 11月は読書推進月間です!!

今年度も、11月を本学の読書推進月間とし、図書館では様々なイベントを企画しています★

イベント内容

- ・**読書キャンペーン**
期間内(10/17~11/30)に「卒業までに読もう100冊」リストのうち1冊以上を借りてくれた貸出冊数上位数名に景品を差し上げます! (注)コミックは貸出冊数に入りません。
- ・**ビブリオバトル(放送)** ※今回開催するのは持ち時間がひとり3分間の「ミニビブリオバトル」です。11月1日(水)お昼休み時間に、放送部委員に協力頂き、生徒会図書委員によるビブリオバトルを放送! Googleフォームでの投票も受付中! **右記QRコード**からご参加ください! **↓ビブリオバトル投票はこちらから↓**
- ・**図書館×ゲーム - What's her name?!**
図書館がなんと脱出ゲームの会場に……!? 参加用紙は館内にて配布中★



↑みんなの投票、待ってます! ↑

5. 「卒業までに読もう100冊」特集

常翔中高の先生方から中学生・高校生にお勧めの図書をそれぞれ100冊ずつ選出していただいた「卒業までに読もう100冊」! 今回の読書キャンペーン参加条件にもなっているリストより一部をご紹介します。

中学・高校 共通掲載

- ・「モモ」 ミヒヤエル・エンデ(著)
時間におわれ、人間本来の生き方を忘れてしまった現代の人々。このように人間たちから時間を奪っているのは、実は時間泥棒の一味のしわざなのだ。少女モモは、時間をとりもどしに「時間の国」へ。
- ・「コンビニ人間」 村田沙耶香(著)
コンビニのバイト歴18年目の古倉恵子。夢の中でもレジを打ち誰よりも大きくお客様に声をかける……現代の実存を軽やかに問う話題作。

- ・「阪急電車」 有川浩(著)
電車は、人数分の人生を乗せて、どこまでもは続かない線路を走っていく。一片道わずか15分。そのとき、物語が動き出す。ほっこり胸キュンの傑作長篇小説。
- ・「星の王子さま」 サン＝テグジュペリ(著)
サハラ砂漠のまんなかで乗っていた飛行機がこわれてしまったぼく。人の住む場所から遠くはなれた砂漠で、ぼくは小さな声を聞き目をさました。「おねがいします……羊の絵を描いてくれよ!」

高校

- ・「面倒くさがりやのあなたがうまくいく55の法則」 本田直之(著)
面倒くさいことは放っておくと雪だるま式にふえていく! 後回しにせず、すぐやる技術を紹介します。“先送り”をやめるための逆転の発想術。
- ・「ガンダムが教えてくれたこと」 鈴木博毅(著)
ホワイトベースはアムロの「戦場」、ブライトは口うるさい「上司」です。そう、ガンダムの世界は、実は「組織論」として読み直せるのです。ガンダムに学ぶ、混迷の時代を勝ち抜くマネジメント術。

中学

- ・「君たちはどう生きるか」 吉野源三郎(著)
著者がコペル君の精神的成長に託して語り伝えようとしたものは何か。それは、人生いかに生きべきかと問うとき、常にその問いが社会科学的認識とは何かという問題と切り離すことなく問われねばならぬ、というメッセージであった。

- ・「解剖学教室へようこそ」 養老孟司(著)
どうして解剖なんてするのか、気味が変わくはないのか。「動かぬ肉体」から説きおこし、歴史も未来も視野に入れて、ヒトという存在をとらえなおす。

→他にもあります。探している本が見つからないときはカウンターまで!